

2022年6月24日
株式会社博報堂 DY スポーツマーケティング

**Jリーグ公認 明治安田生命 J1リーグ 動画トレカ提供サービス
「PLAY THE PLAY for J. LEAGUE」
有料版の動画トレカ「クラブパック」の販売を開始**



株式会社博報堂 D Y スポーツマーケティング（本社：東京都港区、代表取締役社長：横溝健一郎）は、6月26日（日）22:00（予定）より、「PLAY THE PLAY for J.LEAGUE」において、明治安田生命 J1リーグ動画トレカの有料版「クラブパック」を販売いたします。今回販売するパックを通じて、ファンのみなさまは、応援するクラブチームに特化して動画トレカをコレクションする事が可能になります。

今後、有料版クラブパックを購入したユーザーは、任意のタイミングで動画トレカをNFTに変換し保有することができるようになります（※）。尚、「PLAY THE PLAY for J.LEAGUE」は、株式会社博報堂 D Y メディアパートナーズ ミライの事業室が開発を進めるプロスポーツの動画 NFT コンテンツ発行プラットフォーム「PLAY THE PLAY」上にてサービス展開しています。

（※）NFTへの対応は8月後半頃を予定しております。詳細な時期や内容は、公式Twitterなどで改めてご案内いたします。また、動画トレカのNFT化を行うにあたっては、ユーザーご自身でのウォレット登録、並びにガス代をご負担いただく必要があります。

(1) 商品構成

〈有料版〉

商品名 : 「PLAY THE PLAY for J.LEAGUE」 有料版クラブパック
 購入方法 : クレジットカード (VISA、Mastercard、Amex、JCB、DINERS) ※順次拡大予定
 発売時期 : 6月26日 22:00 (予定) ※第18節以降 毎節試合終了から24時間後
 対象クラブ : 明治安田生命 J1リーグ 全18クラブ
 発売元 : 株式会社博報堂 D Yスポーツマーケティング



〈無料版〉

商品名 : 「PLAY THE PLAY for J.LEAGUE」 フリーパック
 取得方法 : ユーザー登録終了後に取得可能
 提供時期 : 毎節試合終了から24時間後
 提供元 : 株式会社博報堂 D Yスポーツマーケティング



パックの比較表

(パック種類)	フリーパック (FREE PACK)	クラブパック (CLUB PACK)			
		レギュラー (CLUB PACK_REGULAR)	レア (CLUB PACK_RARE)	スーパーレア (CLUB PACK_SUPER RARE)	スター ¹⁾ (CLUB PACK_STAR)
提供形式	無料版	有料版			
発売個数 ^(※1)	-	30~50 (個) 程度	10 (個) 程度	未定	未定
セット内容 ^(※2) ・枚数 ・レアリティ	3枚 ・FREE card 3枚	3枚 ^(※3) ・REGULAR card 3枚	3枚~5枚 ・RARE card 1枚 ・REGULAR card 2~4枚	3枚~5枚 ・SUPER RARE card 1枚 ・REGULAR card 2~4枚	5枚~10枚 ・STAR card 1枚 ・RARE card, Regular card など (4~9枚)
価格	-	990円	未定	未定	未定
特徴	・複数試合の動画トレカ (3枚程度) を1パックにして提供 ・1ユーザー1パックのみ獲得可能	・クラブパックはクラブごとの発行とし、クラブ所属選手の動画トレカのみで構成 (例) 北海道コンサドーレ札幌パック → 北海道コンサドーレ札幌の選手の動画トレカのみ ・パック内容は、最新節の動画トレカ (1枚以上) + 2022年明治安田生命J1リーグの動画トレカ (2枚以上) ・動画トレカのレアリティは、REGULAR card / RARE card / SUPER RARE card / STAR card 予定) で それぞれ、デザインや発行枚数が異なります ※今後、変更になる可能性があります ・任意のタイミングでNFTへの転換が可能 (8月後半頃を予定)			
発売開始時期	2月19日 (日)	6月26日 (日) 以降	7月後半 (予定)	8月上旬 (予定)	8月上旬 (予定)
NFT対応	×	○ (8月後半以降、保有ユーザーの任意のタイミングでNFT化可能となる予定)			

- (※1) (※2) 発売個数及びセット内容は、予告なく変更となることがございます
- (※3) 第18節終了後に発売するのはクラブパック レギュラー (CLUB PACK_REGULAR) のみで、5枚入りを予定しています

動画トレカの発売に関する情報は、公式 Twitter を通じて適宜お伝えいたします。

(2) NFTへの対応について

動画トレカを購入したユーザーは、任意のタイミングで動画トレカを NFT に転換して保有することができます。また NFT 化が可能なブロックチェーンとしては、イーサリアム (ETH) 、ポリゴン (Polygon) 、Astar Network (ASTR) への対応を予定しておりますが、動画トレカを NFT として保有するには、ユーザーご自身でのウォレット登録が必要となります。なお、NFT への対応は、8月後半以降を予定しておりますが、詳細は公式 Twitter などでお知らせいたします。

(3) 今後の開発予定

6月25日より「PLAY THE PLAY 公式 LINE」の運用を開始します。試合観戦時に簡単に選手情報を検索できる選手名鑑などのコンテンツを発信する予定です。ぜひ、ご登録ください。

さらに、NFT への対応と並行して、「PLAY THE PLAY for J.LEAGUE」内において動画トレカのコレクションを収納するギャラリー機能、交換・譲渡などを行うためのマーケットプレイス機能の実装も進めております。こちらも適宜、「PLAY THE PLAY for J.LEAGUE」のサイトや公式 Twitter、公式 LINE を通じてお知らせしてまいりますので、どうぞご期待ください！

■ご参考

1. PLAY THE PLAY for J.LEAGUE サービス概要

PLAY THE PLAY for J.LEAGUE は 2022 明治安田生命 J1リーグの試合中に生まれた名プレーを切り取り、試合終了から 24 時間後に動画トレカとしてユーザーにお届けするサービスです。



(「PLAY THE PLAY for J.LEAGUE」ロゴ)

- ・ 対象試合 : 2022 明治安田生命 J1リーグ 全 34 節 (306 試合)
- ・ 提供アイテム : 動画トレカ (NFT 化への対応は改めてご案内いたします)
- ・ 提供開始 : 2022 年 2 月 19 日 (土)
※本サービスの利用にはユーザー登録が必要です
- ・ 提供場所 : 「PLAY THE PLAY for J.LEAGUE」サイト内
- ・ URL : <https://www.play-the-play.com/>
- ・ 販売主 : 株式会社博報堂DYスポーツマーケティング
- ・ 動作環境
 - 端末 : スマートフォン (Android および iOS)
 - 推奨 OS : Android (12.0.0 以降) / iOS (14 以降)

2. 「PLAY THE PLAY」のコンセプト

「PLAY THE PLAY」のコンセプトは、「熱狂のティクアウト」です。プロアスリートが試合中に繰り出すハイレベルなパフォーマンス (= THE PLAY) を切り取り、スタジアムで観戦した“あの瞬間の熱狂”として保有できるコンテンツを提供いたします。ファンは、スタジアムで目の当たりにした“THE PLAY”を一生の宝物として保有するだけでなく、唯一無二の NFT をコレクションとして遊ぶ (= PLAY) ことができます。「PLAY THE PLAY」は、ファンに、もっともっとプロスポーツを好きになっていただくことを目指し、ブロックチェーンの技術を活用しながら開発を続けてまいります。尚、本プラットフォームのシステム開発は（株）博報堂 DY メディアパートナーズ ミライの事業室が担当しています。また、動画トレカの制作及び販売は（株）博報堂 DY スポーツマーケティングが、動画トレカのシーン選定やデータを活用した企画はデータスタジアム株式会社がそれぞれ担当しております。

デジタル作品の「保有」を証明できる NFT は、アートやスポーツ、音楽など、エンタテインメントコンテンツ領域で多く活用され始めているブロックチェーン技術です。NFT を活用することで、デジタル作品も本や写真、フィギュアなどのアナログ作品と同じように「自分だけの保有物」にすることができます。

3、NFT とは？

Non-Fungible Token の略称。主に「偽造不可な鑑定書・所有証明書付きのデジタルデータ」のことです。暗号資産(仮想通貨)と同じく、ブロックチェーン^(※)上で発行および取引されます。従来のデジタルデータは簡単に複製でき、本物かどうか判別できない状態で無数に出回る可能性がありました。NFT 技術を用いることで、デジタルデータであっても”唯一無二の商品”として扱えるようになります。

※ 「ブロックチェーン」：取引の過程を暗号化し 1 本の鎖のように繋げて記録する技術のこと。この技術によってモノがどこから出てきて、どういう流れを辿って入手されたのか”見える化”されます。取引の過程を記録する中で、デジタル上のモノに固有のシリアルナンバーや証明書などを付与することも可能。つまり、そのデジタルデータが本物なのか、複製された偽物なのかを識別できるということです。

4、博報堂 D Y PLAY ASSET への取り組み

Hakuhodo DY Play Asset (<https://play-asset.com/>) は、博報堂 D Y メディアパートナーズグループの NFT (Non-Fungible-Token／ブロックチェーン技術) ビジネスにおける戦略立案、プラットフォーム開発、外部マーケットプレイス連携、マーケティングやクリエイティブ、法規制対応、今後のメタバース展開など新たなサービスやプロダクトを専門チームとして創出していくプロジェクト活動です。IP・コンテンツホルダーのビジネス及びマーケティングパートナーとして、スポーツ・エンタメ・アートなどの分野における NFT を活用した次代型サービス企画・開発を推進し、デジタル・コンテンツの新たな価値創造、多様なコミュニケーション効果の創出を目指します。

(主な活動)

- ・ Jリーグ公認 動画コンテンツ提供サービス「PLAY THE PLAY for J.LEAGUE」
- ・ Animap <https://animap.io/>

博報堂 D Y ミュージック＆ピクチャーズが運営するパブリックチェーンを活用した NFT マーケットプレイスです。主事業であるアニメを中心に、NFT 事業に取り組みたい IP ホルダー/企業のパートナーとして NFT 事業推進を支援し、様々なジャパンコンテンツ NFT を取り扱います。NFT 事業を通して、NFT×体験で広がる新たなエンターテインメントの在り方を模索・提供することをミッションに掲げ、今後様々な IP ホルダーや企業、クリエイターやメディアとコラボレーションし、デジタルコンテンツの開発、統合プロデュースを行い、ジャパンコンテンツ NFT をグローバル含めたファンに届けていきます。

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社博報堂 D Y スポーツマーケティング

経営企画・管理部 酒井、中嶋

TEL : 03-6441-7990

MAIL : info.sportmark@hakuhodo.co.jp

ご参考：

(株式会社博報堂DYスポーツマーケティング)

会社名 株式会社博報堂DYスポーツマーケティング

本社 東京都港区赤坂5-3-1

設立 1995年8月

代表取締役社長 横溝健一郎

(ミライの事業室)

2019年に発足した新規事業開発組織。「チーム企業型事業創造」を方針に、博報堂DYメディアパートナーズ、博報堂が自ら事業オーナーとなり、多様なパートナーと連携して大きな事業の実現を目指します。博報堂DYメディアパートナーズグループ、博報堂グループが強みとする生活者発想とクリエイティビティを活かした事業創造を通じて、事業の先にあるミライの生活創造、社会創造に挑戦していきます。

<https://mirai-biz.jp/>

(株式会社博報堂DYメディアパートナーズ)

会社名 株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

本社 東京都港区赤坂5-3-1

設立 2003年12月

代表取締役社長 矢嶋弘毅

(データスタジアム株式会社)

会社名 データスタジアム株式会社

本社 東京都千代田区三番町8-1 三番町東急ビル5F

設立 2001年4月

代表取締役社長 菅原均